

特色ある学校づくりに係る資料（平成30年度）

学番	56	学校名	県立八海高等学校	校長氏名	小林 浩人
----	----	-----	----------	------	-------

I 校長として目指している学校像

教育目標：生徒の主体性を重んじ、個性、感性豊かな人間の育成
～ 知・徳・体の調和のとれた、社会貢献の志を持つ生徒の育成 ～

- 各学科、系列の特色を活かし、生徒が専門性を身に付ける学校
- 生徒が主体的に学び、第一志望の進路に挑戦し実現する学校
- 「人を思いやる心」を育み、協力・協調を大切にする学校
- 学校行事や部活動を通じて心身を鍛え、生徒の生命感があふれる学校

II 学校の目標を実現するために必要な教師像

- 研修等を通じ自己の専門性を高め、わかる授業の実践に努める教師
- 自らの役割を自覚しつつ、組織力による問題解決を目指す教師
- 学校の主役が生徒であることを自覚し、生徒に対して丁寧な指導をする教師
- カウンセリングマインドを持って生徒に接し、適切な指導ができる教師

III オンリーワンスクールの取り組み

全力投球 3「S」

- 「Study」（勉強）：授業や家庭学習に主体的に取り組む。
- 「Smile」（笑顔）：規律正しい、安心安全な学校生活を過ごす。
- 「Success」（成功）：部活動、生徒会活動等や進路において、自ら定めた目標に向かって努力し達成する。

IV 今年度の重点目標

- 個性、感性豊かな人間の育成
 - ・規範意識の向上、健康指導の充実に努め、基本的生活習慣の定着を図る。
 - ・いじめや不登校のない学校で、安全で安心な学校生活づくりを推進する。
 - ・ボランティア、学校行事、部活動等と学習の両立の意義を理解させ、心身の健全な育成を進める。
- 主体的な学びによる基礎学力の育成
 - ・学び合い等の学習指導や学習到達度の向上を図る進路指導を推進し、生徒の「伸びしろ」の拡大を図る。
 - ・実習や体験学習を通じて自己肯定感を育み、社会貢献の志を持った進路選択を行い、目標に向かって努力する姿勢を身に付けさせる。